

顕彰事業

(この方に、この賞を! ぜひご推薦ください)



ソロプチミスト日本財団賞

ソロプチミスト日本財団は日本の5リジョン(北・東・中央・西・南)約16,000人の会員により維持されています。

顕彰事業

◆社会ボランティア賞

青少年の部

対象・資格 中学・高校・短大・大学・専門学校・専修学校またはそれと同等の学校に在学する12歳～25歳の個人またはグループで地域、国内、国外において継続的に活動し地域密着型のボランティアにより顕著な貢献をしている人。性別・国籍は問わない。

社会人の部

対象・資格 地域、国内、国外において継続的に活動し、地域密着型のボランティアにより顕著な貢献をしている人。また、日常生活の中で女性の自立や地位向上など様々な形で援助している人。個人またはグループ。年齢・性別・国籍は問わない。

◆アメリカ連盟賞

国際ソロプチミストアメリカ連盟は、日本をはじめ19カ国約42,000人の会員で構成されています。

◆女性に機会を与える賞(WOA)

(WOA=Women's Opportunity Award)

対象・資格 就職・再就職のために、または職場で上級レベルの仕事に移るために特別な技能・職業訓練や専門教育を必要とし、そのための財政的援助を求めている女性(大学院を除く)。世帯主または扶養義務を持つ人。

◆ヴァイオレット・リチャードソン賞

(VRA=the Violet Richardson Award)

対象・資格 ボランティア団体に所属して、学校・地域・社会において顕著な奉仕活動を行っている14歳～17歳の女性。

◆女性のために変化をもたらす賞

(MDWA=Making Difference for Women Award)

対象・資格 女性と少女の生活を向上させるために活動し、重要な影響を及ぼした女性。女性達の生活を奮い立たせ励まそうとしている成人女性。

◆千 嘉代子賞

対象・資格 国際理解促進や文化交流に顕著な功績のあった日本人。年齢・性別は問わない。

◆青少年指導者育成賞

対象・資格 青少年活動の若いリーダーを育成するために日本国内で長年にわたり指導と訓練を行っている個人またはグループの代表者。年齢・性別・国籍は問わない。

◆環境貢献賞

対象・資格 大気・土壌・水質の汚染、省エネルギー、ゴミ、緑化などの分野で地域の環境保全に貢献している人。環境問題を通して国際協力をしている人。個人またはグループ。年齢・性別・国籍は問わない。

援助事業

◆国内・国際奉仕

対象・資格 ソロプチミスト日本財団の目的に沿った国内・国際的な社会福祉活動を行っている個人またはグループ。年齢・性別・国籍は問わない。

クラブ賞

◆女性栄誉賞

対象・資格 ソロプチミスト6分野(経済的社会的開発奉仕・教育奉仕・環境奉仕・人権/女性の地位・国際親善と理解活動)の少なくとも一つの分野で10年以上にわたり地域社会で顕著な業績を積んだ女性を表彰する。

発行

2007年6月30日

国際ソロプチミスト熊本-さくら

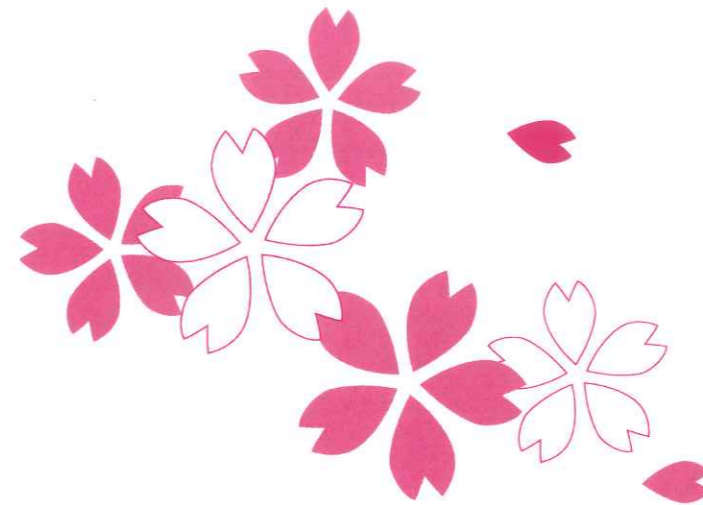
広報委員/伊東 美禮 岡嶋 了子 田中 英子
續 玲子 渡邊 桂子

例会日時/毎月第3水曜日
10:00~13:00

例会場/ホテルニューオータニ熊本



SOROPTIMIST
Best for Women

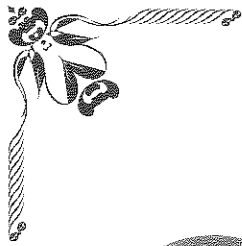


私たちの歩み No.10

2006年7月~2007年6月活動報告

国際ソロプチミスト
熊本-さくら

伊東



1年を終わって

国際ソロプチミスト熊本-さくら
第13期 会長 小笠原 明子



真っ青な空に白い雪を頂いて連なる山々、近くには新緑の若葉が輝いていました。4月半ば、宮崎での南リジョン大会へ行く車窓から見た風景です。何につけ地球温暖化の話題が絶えない1年でした。

「女性と女兒」を中心に据え、その中で私たち自身が元気を頂けるような奉仕活動が出来ればと願ってやってきました。会期の途中、色々な事情で、委員会、理事会夫々にメンバーの減る時期がありましたが、真摯なる友情と思ひ遣りの心で補って頂き、無事に1年の活動を締めくくることが出来ましたことを感謝いたします。

この1年、活動を通して実感したことがあります。「継続は力なり」ということ、

そして「継続するにはエネルギーが要る」ということでした。「チャリティバザー」や「さくらパーティ」等奉仕事業活動の中で、皆さんはソロプチミストとしてのご自身の力を遺憾なく発揮し、12年の蓄積の上にもう一段、実績を積み上げて下さいました。

今年、奨学生の交代の年でした。3月に卒業された2期生の2人と、1期生の1人が共にご自分の夢に向かって進学して行かれました。とても嬉しい知らせでした。4月には新たな2人の奨学生が決まりました。共に充実した高校生活を送られることを期待しています。

今期の活動を終えるにあたり、私たちの活動を理解し協力頂いた全ての皆様と、拙い私を1年間支えてくださった会員の皆様に感謝いたします。有難うございました。



国際ソロプチミスト熊本-さくら 役員名

2006年7月～2007年6月

会長	小笠原 明子
副会長(第1)	藤原 美智子
副会長(第2)	坂本 恵美子
レコーディング セクレタリー	松永 あやみ
コスポンディング セクレタリー	飯田 貴美子
トレジャラー	藪田 真弓
アシスタント トレジャラー	忽那 美紀
1年 理事	續 玲子
2年 理事	笠場 よしえ
デレゲート	成松 真理子

国際ソロプチミスト(SI)は…

実業界で活躍する女性、専門職に就いている女性の国際的ボランティア組織で、地域社会、世界中で、女性と女兒の生活を向上させる奉仕活動をしています。

顕彰事業

社会ボランティア賞
社会人の部
クラブ内表彰 H18.12.20



ソロプチミスト日本財団 年次大会福岡
H18.11.28



猪本 耀子氏 (熊本ユースオーケストラ理事長)

42年もの歳月を無償で「オーケストラ活動を通して人を育てる」事に重点を置かれ、熊本ユースオーケストラを変わらぬ姿勢で支えて来られました。

(ソロプチミスト日本財団 委員会 成松 真理子)

主な継続活動

2006年7月～2007年6月

*さくらチャリティバザー 2006.9.22



熊本市
●国際ソロプチミ

街かど
クリップ

350点を定価の半額で販売。多くの買い物客が訪れ、約1時間で完売した。収益約30万円は、福祉施設などへ寄付する。

スト熊本-さくらがチャリティバザー22日、上通町のびるべす広場であった写真。同団体(小笠原明子会長)37人が毎年開いている。12回目。会員が持ち寄った食器、食料品など新品約

熊本日日新聞 掲載

チャリティバザーの益金は「ふれあいワーク支援」「2006年 第4回スペシャルオリンピックス日本・夏季ナショナルゲーム熊本」「第2回 熊本くらし人祭り-みずあかり」に使われます。



贈呈式

主な継続活動

2006年7月～2007年6月

*ユニセフ ハンド・イン・ハンド
2006.12.10



*慶誠高校Sクラブ入会式 2006.12.26



*ふれあいワーク作業所支援(毎月訪問)



卓話

「ふれあいワークの近況報告」

2006.9.20



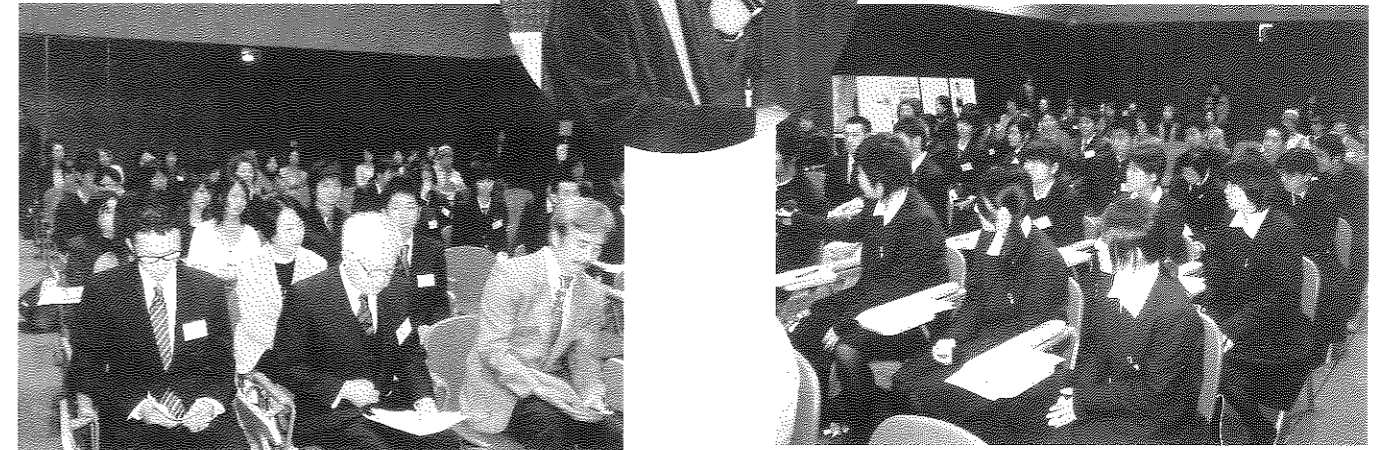
社会福祉法人 わくわく
ふれあいワーク 施設長

丸山光代氏

さくらパーティー(青少年育成事業)

2006.11.26

『エイズ予防キャンペーン』
熊本市現代美術館アートロフト



講師
熊本大学エイズ研究所教授
松下 修三先生

研修会参加者

高校生

熊本高等学校
熊本工業高等学校
熊本信愛女学院高等学校
熊本マリスト学院高等学校
慶誠高等学校

一般

熊本市ボランティア
熊本市保健所
国際ソロプチミスト
熊本-さくら会員

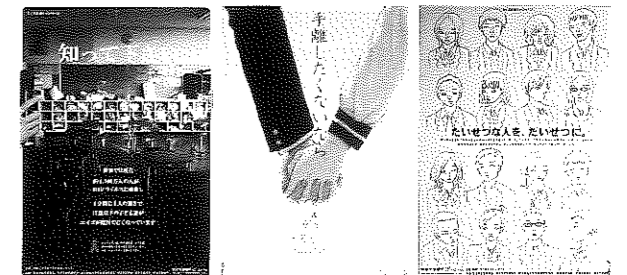
大学生

崇城大学芸術学部
熊本大学医学部
熊本大学教育学部

計85名

ご協力ありがとうございました。

ポスター優秀作



さくらパーティと名付け、高校生を対象にいろいろな問題を提議・研修。

今年は、5年間連続して「エイズについて正しい知識を持とう」というセミナーを開催するにあたり、もっと広く高校生に啓発したい思いが湧き上がり、ポスターの作成を考えました。

(奉仕プログラム委員会 関 幸枝)

クラブユースフォーラム

2007.6.16



「今、私たちが世界にできること」のテーマのもと6月16日(土)、熊本県交流会館パレアで、国際ソロプチミスト熊本、すみれ、さくら、わかばの4クラブ合同によるユースフォーラム選考会が開催されました。

熊本市内20名の高校生は、テーマに沿った自分の将来への夢を流暢な英語で熱くディスカッションしました。

将来を担う少女達の自己啓発や、リーダーシップの育成に、世代間の交流に、そして語学力を確かめあうよい時間になったと思います。

ご協力頂いた学校側、真剣に取り組む高校生に感謝して、主催であるソロプチミストは今後もこの意義ある事業に真摯に取り組んでいきたいものです。

参加高校名 尚綱高等学校、信愛女学院、文徳高校、第一高等学校、第二高等学校、東海第二高校、マリスタ高校、必由館高校、熊本高校、西高等学校、ルーテル学院高校、九州学院 以上12校

入賞者 吉川 瑛里香さん(第一高等学校) SI熊本-さくら推薦
尚、入賞者4名は、8月7日・8日(於:福岡)南リジョン大会に出場

(奉仕プログラム委員会 田中 扶慈子)



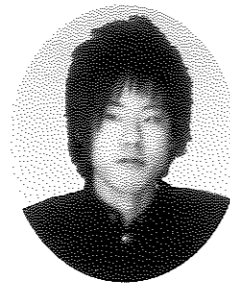
研修

国際ソロプチミストアメリカ日本南リジョン 第21回 リジョン大会



2007.4.19~20 於:宮崎市

さくら奨学金



奨学生(第3期)

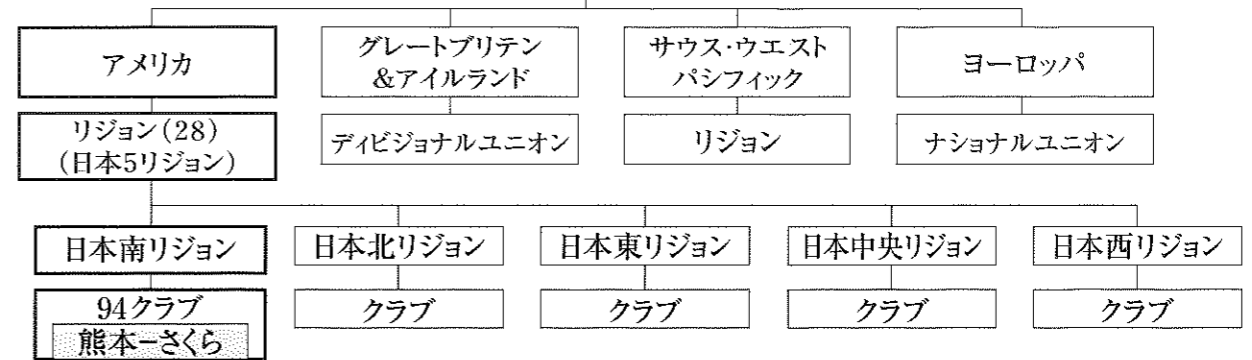
国際ソロプチミスト

1921年に「高い倫理基準」「人権と女性の地位向上」「友愛の精神」「奉仕の精神」を目的にアメリカのオークランドで創立された。専門職、または管理職にある女性たちが組織しているボランティア奉仕組織です。現在125の国および地域におよそ3,200余りのクラブと約93,000名の会員が地域社会や世界各地で様々な形の奉仕を実行しています。

日本では、2006年8月現在、540クラブ、約14,000余名の会員が在籍しており、日本南リジョンは日本の5つのリジョンの1つとして、2007年3月現在、94クラブ、2663名の会員を擁しています。教育・保健・環境・人権と女性の地位・国際親善と理解・経済的社会的開発の各分野において、社会奉仕のプログラムを通じて、地域社会で活動を行っています。

組織図

国際ソロプチミスト 本部/ケンブリッジ



※熊本県内のソロプチミストクラブ

(国際ソロプチミスト→略称 SI)

SI熊本	SI玉名	SI熊本すみれ	SI人吉	SI八代	SI熊本さくら	SIまつばせ	SI熊本わかば
認証日 1979.2.9	1983.12.11	1987.2.5	1987.2.23	1988.5.22	1994.3.3	1999.6.3	2006.7.7
会員数 (09.3.1現在) 52名	20名	51名	24名	30名	37名	15名	35名

国際ソロプチミスト熊本-さくらの主な活動

〈継続の奉仕事業〉

国内

- 青少年育成事業
- さくらパーティ
- さくら奨学金(高校生)
- ふれあいワーク支援(社会福祉法人わくわく)
- チャリティーバザー
- 慶誠高校Sクラブ支援
- さくらDV被害者支援基金
- ユニセフハンドインハンド募金協力

国外

- アンコールフレンズ基金
- スーダン難民救済支援
- 谷口プロジェクト(タイのエイズ孤児奨学金)
- ユネスコ・ユニセフ事業協力
- ハピタット(国連人間居住センター)支援

〈その他〉

- 顕彰事業への推薦
- クラブ・ユースフォーラム
- 熊本犯罪被害者支援

〈本年度の協力事業〉

- スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム 熊本大会 2006.11.3~5
- 熊本城400年と熊本ルネサンス 2006.7
- 熊本くらし人祭り「みずあかり」 2006.10.14~15

〈本年度の奉仕先〉

- 12月10日 国際会長アピール
- バキスタン・パンジャブにおける女児の就学支援
- 資金開発協議会への寄付
- 国際プロジェクト
- アフガニスタン難民女性の人生を再建するためのプロジェクト